

農業の景況D I、8年ぶりプラスに

－ 日本公庫・平成24年農業景況調査結果 －

日本政策金融公庫（日本公庫）農林水産事業が、スーパーL資金及び農業改良資金のご融資先を対象に1月に実施した平成24年農業景況調査で、農業全体の景況判断を示す景況D Iが8年ぶりのプラス値となり改善しました。

<調査結果のポイント>

○ 多くの業種で景況D I好転、半数の業種がプラス値に（図）

農業全体の24年の景況D Iは、23年（▲7.9）から21.1ポイント上昇し13.2となり、16年（1.8）以来8年ぶりにプラス値に転じた。

業種別では、稲作（北海道43.5→43.9、都府県13.1→36.2）の景況D Iが北海道でほぼ横ばい、都府県ではプラス値が拡大し、肉用牛（▲47.7→8.3）・施設野菜（▲15.7→19.9）・果樹（▲11.7→16.0）・畑作（▲19.1→1.6）・露地野菜（▲14.0→6.7）の5業種では、景況D Iがマイナス値からプラスに転じた。また、茶（▲47.3→▲12.8）・施設花き（▲38.8→▲8.0）・きのこ（▲47.1→▲19.6）・酪農（北海道▲26.9→▲2.2、都府県▲24.2→0.0）・ブロイラー（▲6.3→▲1.3）の5業種においては、マイナス幅が縮小した。

一方で、景況D Iが悪化した業種は2業種にとどまり、養豚はマイナス幅が拡大（▲6.2→▲38.1）し、採卵鶏はプラス値からマイナス値に転じた（8.4→▲40.6）。

調査時期	平成25年1月
調査方法	往復はがきによる郵送アンケート調査
調査対象	スーパーL資金又は農業改良資金の融資先のうち21,376先
有効回答数	7,408先（回収率：34.7%）

【図】景況天気図

経営部門	H23年	H24年	H25年
	実績	(H25年1月調査実施) 実績	見通し
農業全体	→ → ▲ 7.9 13.2 9.2		
稲作 (北海道)	→ → 43.5 43.9 ▲ 0.4		
稲作 (都府県)	→ → 13.1 36.2 15.5		
畑作	→ → ▲ 19.1 1.6 ▲ 5.2		
露地野菜	→ → ▲ 14.0 6.7 17.0		
施設野菜	→ → ▲ 15.7 19.9 24.1		
茶	→ → ▲ 47.3 ▲ 12.8 ▲ 3.7		
果樹	→ → ▲ 11.7 16.0 17.6		
施設花き	→ → ▲ 38.8 ▲ 8.0 9.7		
きのこ	→ → ▲ 47.1 ▲ 19.6 5.0		
酪農 (北海道)	→ → ▲ 26.9 ▲ 2.2 1.7		
酪農 (都府県)	→ → ▲ 24.2 0.0 7.3		
肉用牛	→ → ▲ 47.4 8.3 7.7		
養豚	→ → ▲ 6.2 ▲ 38.1 ▲ 11.6		
採卵鶏	→ → 8.4 ▲ 40.6 15.7		
ブロイラー	→ → ▲ 6.3 ▲ 1.3 ▲ 9.3		

(注) ≤ -50 < ≤ -20 < ≤ -5
-5 < < 5 ≤ < 21 ≤

調査様式

平成24年の経営を振り返って、平成23年の経営と比べるといかがでしたか。年間を通した状況についてご回答ください。

農業経営の業況は

1：良くなった 2：変わらない 3：悪くなった

今年（平成25年）の経営見通しは、

1：良くなる 2：変わらない 3：悪くなる

調査概要

調査時点 平成25年1月・郵送調査

調査対象 スーパーL資金／農業改良資金
金融資先 (計21,376先)

有効回答数 7,408先 (回収率34.7%)

農業全体

H23年 景況DI	
▲	7.9

東日本大震災の影響等でマイナス幅を拡大した業種もあるが、稲作がプラスに転じたことを受け、全体のマイナス幅が縮小した。



H24年 景況DI	
	13.2 (▲ 1.4)

全13業種のうち10業種で、景況DIが改善したことから、全体のDI値が大きく上昇しプラスとなった。

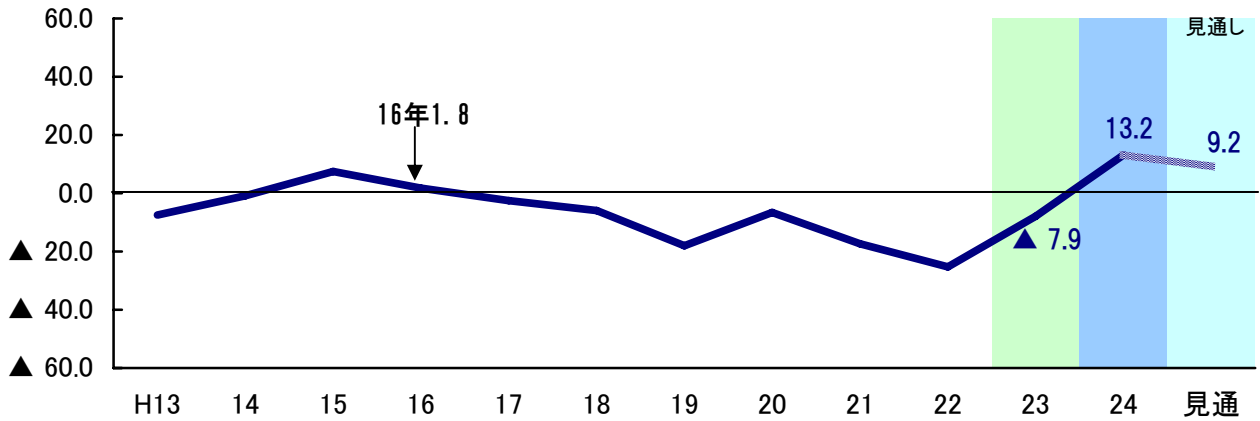
()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI	
	9.2 (▲ 3.4)

販売価格の下落や、円安等による生産コスト上昇の懸念がある業種も多い。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



稲作(北海道・都府県)

H23年 景況DI	
北海道	43.5
都府県	13.1

23年産は作況指数101、一等米比率も平常並に戻り、また、東日本大震災の影響で品薄感が強まったこと等から概算金は昨年よりも上乘せされた。



H24年 景況DI	
北海道	43.9 (7.2)
都府県	36.2 (8.1)

24年産は作況指数102、一等米比率も平常並。需要量を上回る生産量となったが、業務用米が不足するなど産地での集荷競争等により米価は高値で推移した。

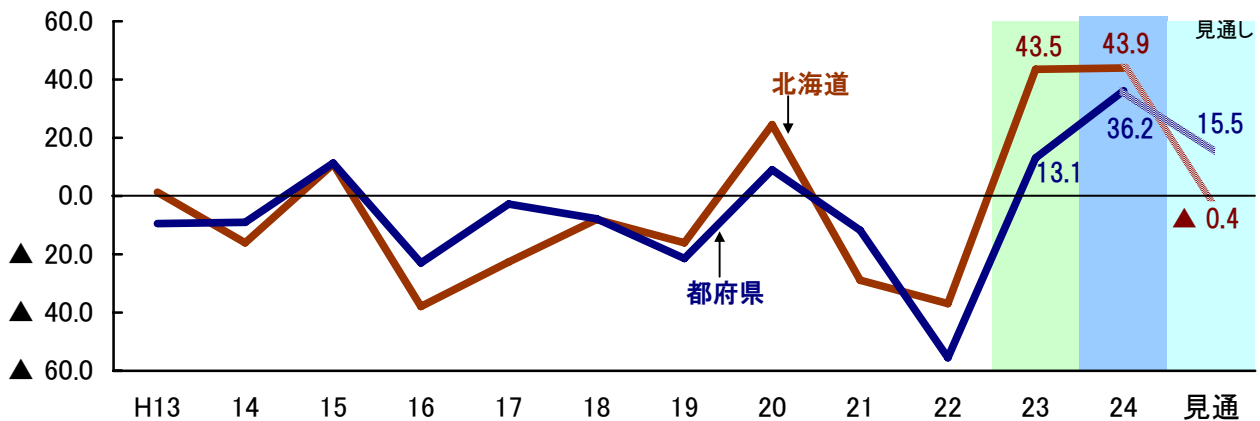
()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI	
北海道	▲ 0.4 (▲ 13.4)
都府県	15.5 (3.6)

24年12月の相対取引価格は前年同月比約10%高(16,540円/60kg)で、引き続き高値傾向。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



畑 作

H23年 景況DI
▲ 19.1
23年産の畑作物は単収の回復により、概ね前年より収穫量が増加した。また、23年度から戸別所得補償制度が始まった。



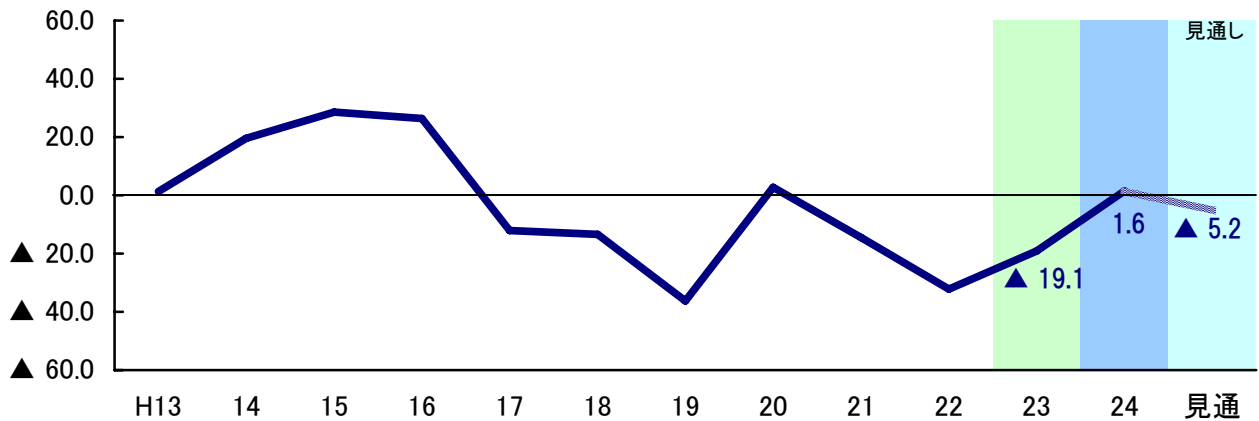
H24年 景況DI
1.6 (▲ 9.8)
24年産の畑作物の収穫量は概ね前年を上回った。



H25年の見通しDI
▲ 5.2 (▲ 28.8)
肥料価格等の上昇によるコスト上昇や、貿易自由化への懸念があるものと思われる。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



露 地 野 菜

H23年 景況DI
▲ 14.0
23年の野菜の市場価格は前年と比べて軟調に推移した。



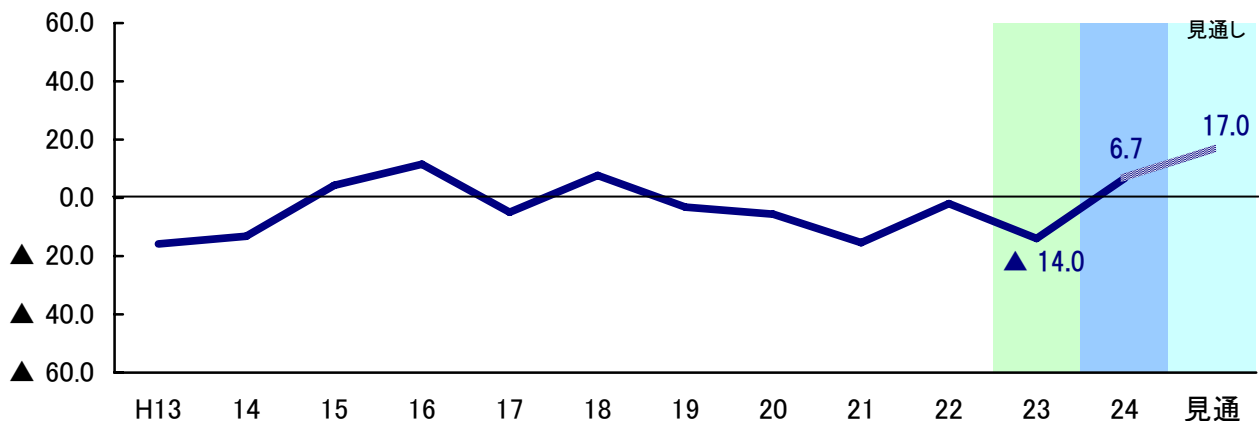
H24年 景況DI
6.7 (7.9)
24年の野菜の市場価格は、概ね前年並みから前年をやや上回る価格で推移した。



H25年の見通しDI
17.0 (3.5)
24年11月以降の冷え込みの影響により、年明け(25年1月)の市場価格は堅調に推移している。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



施設野菜

H23年 景況DI
▲ 15.7
23年の野菜の市場価格は前年に比べて軟調に推移したことに加え、燃油価格等生産コストが高止まりました。



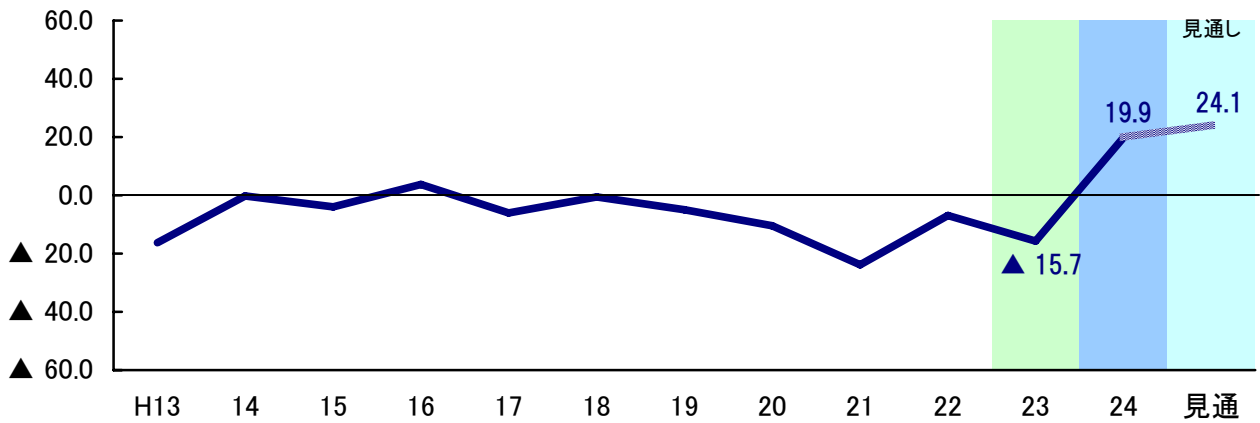
H24年 景況DI
19.9 (18.0)
健康成分が注目されたトマトを中心に、多くの野菜で市場価格が堅調に推移した。



H25年の見通しDI
24.1 (18.5)
24年11月以降の冷え込みの影響により、年明け(25年1月)の市場価格は堅調に推移している。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



茶

H23年 景況DI
▲ 47.3
一番茶価格が前年を割り込んだ影響が大きい。二番茶以降は相場高であった。



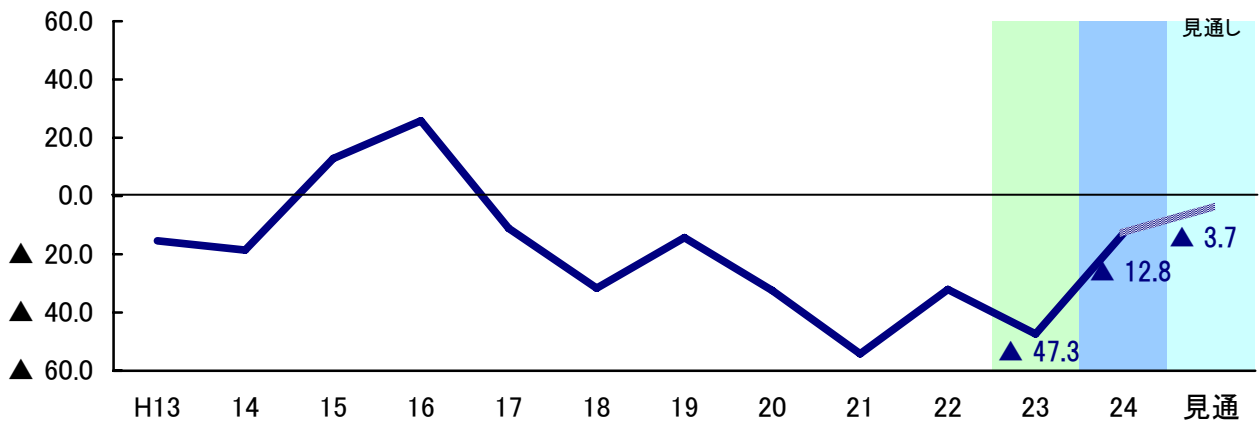
H24年 景況DI
▲ 12.8 (▲ 32.9)
24年の生産量は平年並み。市場価格は堅調な相場を維持した。特に三番茶以降は猛暑によるドリンク需要の引き合いが強まるなど相場高となった。



H25年の見通しDI
▲ 3.7 (▲ 30.4)
原発事故の影響薄れ、輸出は改善傾向にある。国内消費の動向に大きな変化はない。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



果 樹

H23年 景況DI
▲ 11.7
市場取扱量は前年より多く、価格も 平年並みで推移しているが、一部の 地域では原発事故及び台風12号、 15号等の影響がみられる。



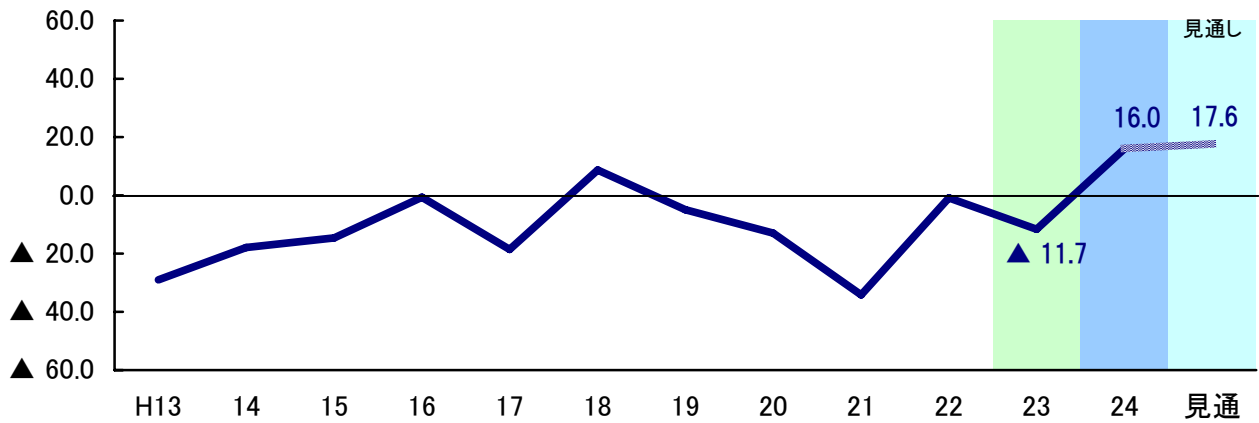
H24年 景況DI
16.0 (3.7)
24年産のみかんは裏年だが、 できがよく、価格は昨年並みを 維持した。一方、りんごは前年 産が不作だったが、24年産は 平年並みとなった。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
17.6 (11.6)
全国的に天候がよく、みかん、 りんごともに24年産の生育に ついては今のところ特段の懸 念はない。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



施 設 花 き

H23年 景況DI
▲ 38.8
猛暑の影響で市場取扱量減の価 格高となった22年と比較して市場 取扱量は若干増だが、価格は低 下している。



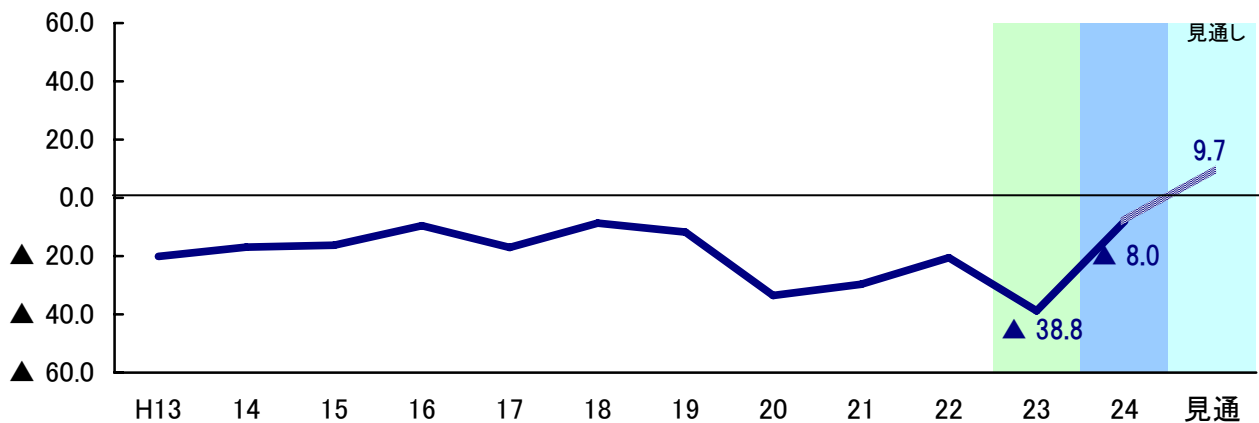
H24年 景況DI
▲ 8.0 (▲ 15.2)
きくは市場取扱量、価格ともほ ぼ前年並みとなった。一方、ば らの価格は前年をやや上回っ た。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
9.7 (▲ 7.6)
全国的に天候がよく花き類の 生育は全般的に順調である。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



きのこ

H23年 景況DI
▲ 47.1
増産により供給過剰気味となっていたことに加え、更に原発事故の影響等により、全般的に単価安の傾向が続いた。



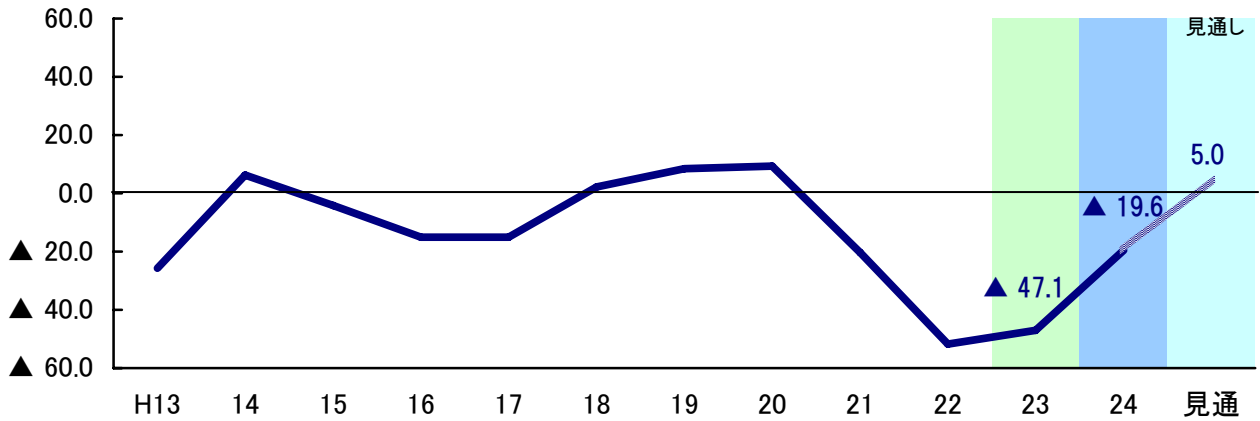
H24年 景況DI
▲ 19.6 (▲ 47.0)
増産による過剰供給等で前年を下回る単価安が続いたものの、原発事故の影響が和らいできており、一部品目では年末の鍋需要で価格が上昇した。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
5.0 (▲ 47.0)
一部の品目では価格が回復傾向にあり、今後改善の見通し。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



酪農（北海道・都府県）

H23年 景況DI
北海道 ▲ 26.9
都府県 ▲ 24.2
22年の猛暑による繁殖影響や、東日本大震災や原発事故の影響により、都府県の生乳生産量は低下。北海道の生乳は、都府県の飲用向け等の移送が増加した。



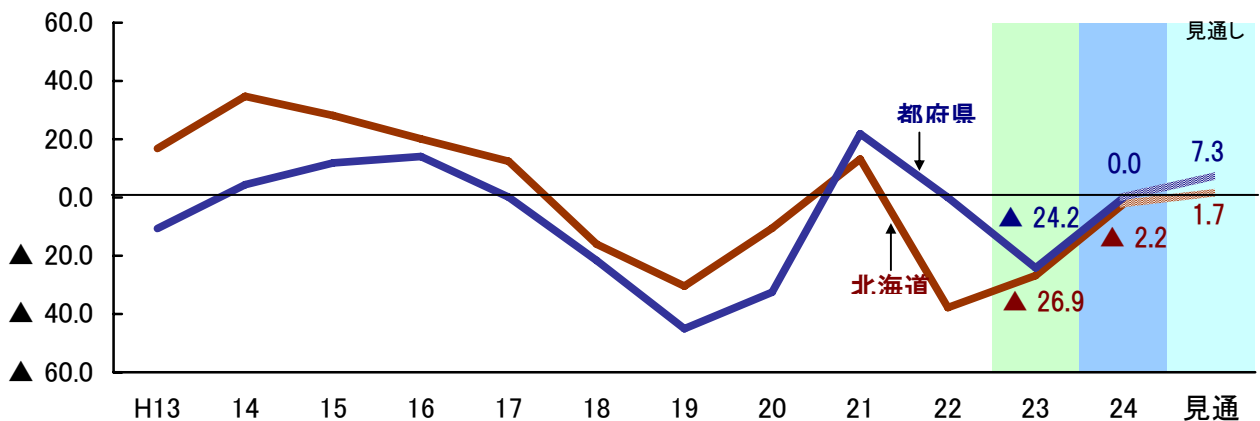
H24年 景況DI
北海道 ▲ 2.2 (0.6)
都府県 0.0 (4.3)
24年度は増産型計画生産を実施し、実績も北海道、都府県ともに前年比で増加した。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
北海道 1.7 (▲ 2.2)
都府県 7.3 (15.1)
25年度加工原料乳生産者補給金単価は、35銭/kg引き上げ。生産者団体の生乳計画生産対策では、25年度は前年度実績以上の目標数量の配分を行う方針。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



肉用牛

H23年 景況DI
▲ 47.4
震災後の節約傾向と、原発事故により牛肉から放射性物質が検出されたことを受け、牛肉全体の需要が激減し価格も下落した。



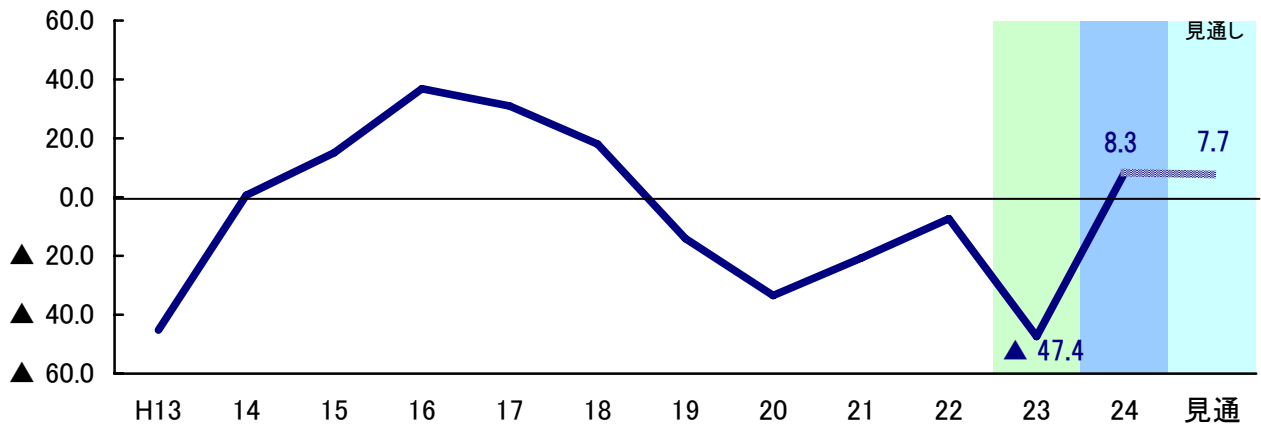
H24年 景況DI
8.3 (▲ 19.6)
23年に下落した価格は、24年に入り回復傾向で推移。



H25年の見通しDI
7.7 (▲ 11.1)
需要も回復し、価格も安定傾向にある。25年度の肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格は、全品種で値上げとなった。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



養豚

H23年 景況DI
▲ 6.2
前半は、前年からの出荷頭数の減少が続いたことなどから、価格は堅調に推移。9～11月は出荷頭数の増加のため、価格は前年度を下回って推移したが、その後は、平年並みの水準で推移。



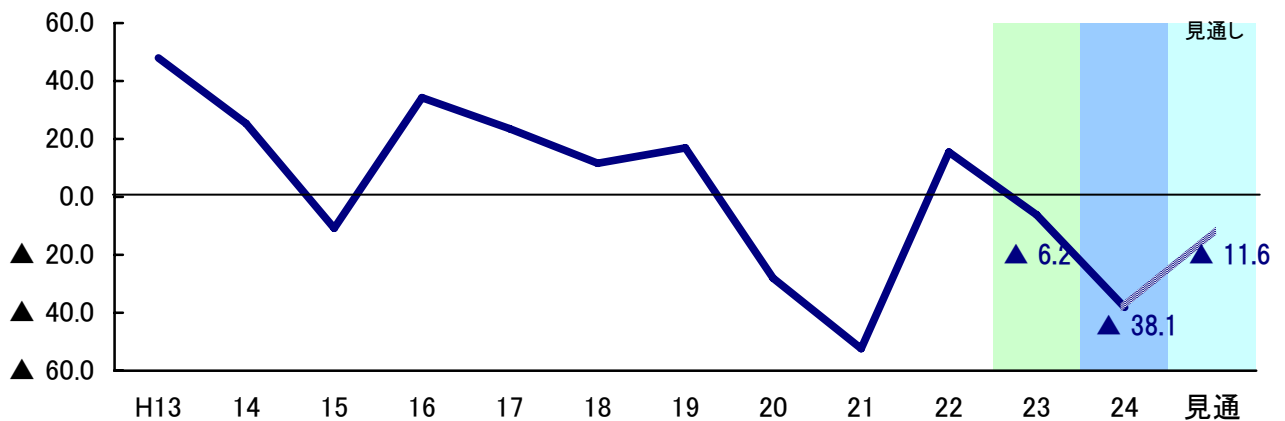
H24年 景況DI
▲ 38.1 (▲ 22.3)
需給の緩みや、鶏肉価格下落の影響を受け、24年の価格は低調。



H25年の見通しDI
▲ 11.6 (▲ 8.3)
現地価格や円安を受け、輸入量の減少が予測されている。

()内は24年7月調査時の景況DI

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



採 卵 鶏

H23年 景況DI
8.4
震災影響で供給が減少し、価格が上昇。7月以降、供給が回復したことから価格は概ね平年並みで推移。



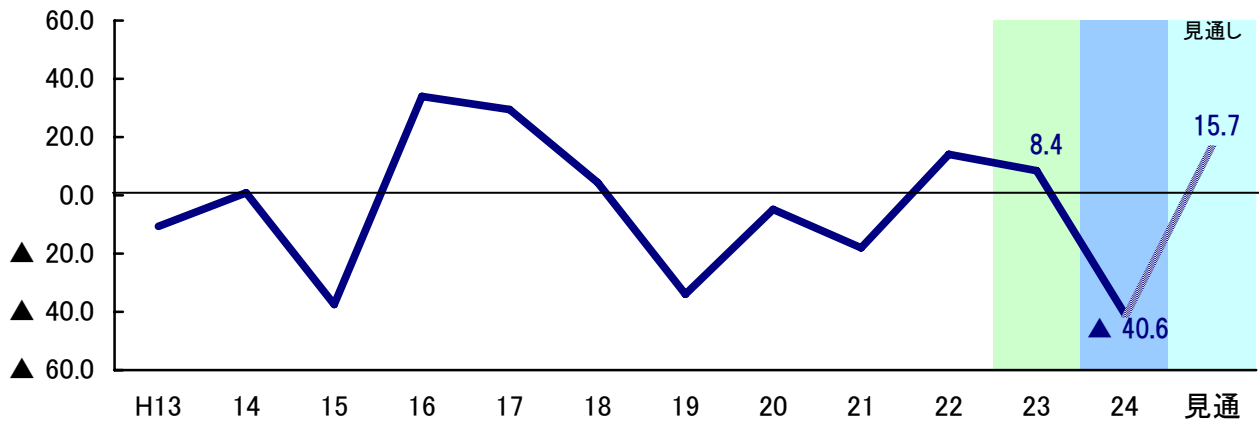
H24年 景況DI
▲ 40.6 (▲ 43.1)
年明けから価格が軟調に推移し、鶏卵生産者経営安定対策事業が9ヶ月連続で発動。財源不足により、8月分以降は予算内での補てんで交付打ち切りとなった。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
15.7 (▲ 38.9)
25年1月の鶏卵価格は、堅調に推移している。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



ブ ロ イ ラ ー

H23年 景況DI
▲ 6.3
震災が東日本の生産・出荷に大きく影響したため、前半の価格は堅調に推移。後半は、国産の生産量減少を見込んだ輸入が増加したこと等により軟調に推移した。



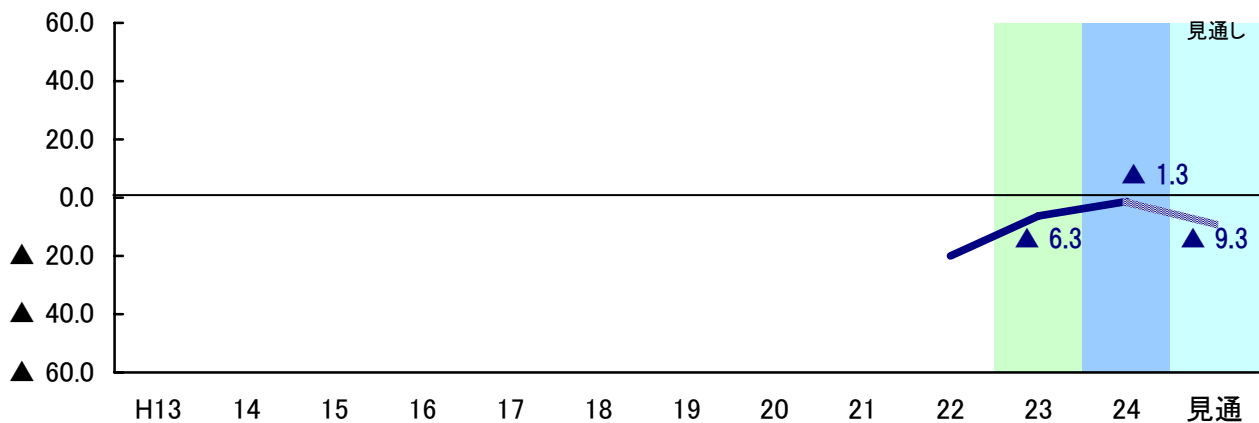
H24年 景況DI
▲ 1.3 (0.0)
価格は、震災後の輸入量の増加により、軟調に推移していたが、在庫量の減少等により秋以降から回復基調にある。

()内は24年7月調査時の景況DI



H25年の見通しDI
▲ 9.3 (▲ 11.5)
25年1月の価格は、もも、むね共に前年比で上昇した。

()内は24年7月調査時の24年見通しDI



(注:ブロイラーは、平成22年以降のデータより公表しています。)

■DI時系列データ

1. 景況DI

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上半期	23年	24年上半期	24年
農業全体	▲ 7.5	▲ 0.8	7.5	1.8	▲ 2.6	▲ 5.9	▲ 18.0	▲ 6.6	▲ 17.4	▲ 25.2	▲ 21.6	▲ 7.9	▲ 1.4	13.2
水稲(北海道)	1.4	▲ 16.1	11.0	▲ 37.9	▲ 22.7	▲ 8.1	▲ 16.0	24.5	▲ 29.0	▲ 36.9	▲ 12.2	43.5	7.2	43.9
水稲(都府県)	▲ 9.4	▲ 9.0	11.3	▲ 23.0	▲ 2.8	▲ 7.8	▲ 21.4	9.1	▲ 11.7	▲ 55.5	▲ 18.0	13.1	8.1	36.2
畑作	1.4	19.5	28.6	26.3	▲ 12.1	▲ 13.4	▲ 36.3	2.8	▲ 14.5	▲ 32.2	▲ 20.2	▲ 19.1	▲ 9.8	1.6
露地野菜	▲ 15.9	▲ 13.2	4.3	11.6	▲ 5.0	7.7	▲ 3.1	▲ 5.6	▲ 15.4	▲ 2.0	▲ 14.6	▲ 14.0	7.9	6.7
施設野菜	▲ 16.3	▲ 0.2	▲ 4.0	3.8	▲ 6.1	▲ 0.5	▲ 4.9	▲ 10.4	▲ 23.8	▲ 6.9	▲ 23.8	▲ 15.7	18.0	19.9
茶	▲ 15.4	▲ 18.5	12.8	25.8	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 14.3	▲ 32.4	▲ 54.2	▲ 32.1	▲ 55.7	▲ 47.3	▲ 32.9	▲ 12.8
果樹	▲ 29.0	▲ 17.9	▲ 14.6	▲ 0.7	▲ 18.6	8.6	▲ 4.9	▲ 13.0	▲ 34.1	▲ 0.9	▲ 9.7	▲ 11.7	3.7	16.0
施設花き	▲ 20.1	▲ 16.9	▲ 16.2	▲ 9.5	▲ 17.0	▲ 8.7	▲ 11.7	▲ 33.5	▲ 29.7	▲ 20.5	▲ 41.9	▲ 38.8	▲ 15.2	▲ 8.0
きのこ	▲ 25.7	6.2	▲ 4.1	▲ 15.0	▲ 15.0	2.2	8.4	9.3	▲ 20.4	▲ 51.8	▲ 56.0	▲ 47.1	▲ 47.0	▲ 19.6
酪農(北海道)	16.9	34.7	28.1	20.1	12.5	▲ 16.1	▲ 30.5	▲ 10.5	13.2	▲ 37.8	▲ 25.2	▲ 26.9	0.6	▲ 2.2
酪農(都府県)	▲ 10.6	4.4	11.9	14.1	0.1	▲ 21.6	▲ 45.0	▲ 32.6	21.8	0.0	▲ 24.1	▲ 24.2	4.3	0.0
肉用牛	▲ 45.2	0.6	15.1	36.8	30.9	18.0	▲ 14.1	▲ 33.4	▲ 20.7	▲ 7.4	▲ 62.9	▲ 47.4	▲ 19.6	8.3
養豚	48.0	25.4	▲ 10.8	34.3	23.6	11.6	16.9	▲ 28.0	▲ 52.4	15.5	17.3	▲ 6.2	▲ 22.3	▲ 38.1
採卵鶏	▲ 10.6	0.9	▲ 37.5	34.0	29.5	4.4	▲ 33.9	▲ 4.8	▲ 18.1	14.1	29.4	8.4	▲ 43.1	▲ 40.6
プロイラー										▲ 20.0	▲ 21.4	▲ 6.3	0.0	▲ 1.3

2. 収支DI

(注)水稲及び畑作については、上半期調査時では多くが未収穫のため、収支は調査していません。

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上半期	23年	24年上半期	24年
農業全体	▲ 6.9	2.9	16.6	3.0	▲ 1.7	▲ 5.5	▲ 20.7	▲ 0.1	▲ 21.9	▲ 26.3	▲ 28.8	▲ 7.2	▲ 6.0	12.5
水稲(北海道)	7.7	▲ 25.2	34.8	▲ 55.1	▲ 23.8	1.9	▲ 17.0	56.2	▲ 45.7	▲ 40.8	-	54.7	-	44.7
水稲(都府県)	▲ 7.8	▲ 8.6	22.3	▲ 39.1	3.7	▲ 7.8	▲ 23.3	24.0	▲ 16.9	▲ 61.1	-	14.0	-	37.8
畑作	4.3	36.3	41.8	39.2	▲ 25.2	▲ 17.2	▲ 53.9	13.2	▲ 16.7	▲ 32.3	-	▲ 21.4	-	▲ 1.4
露地野菜	▲ 14.6	▲ 12.6	17.3	20.9	▲ 4.0	19.3	1.6	▲ 1.6	▲ 13.9	0.5	▲ 20.1	▲ 18.1	8.4	0.7
施設野菜	▲ 18.5	5.7	▲ 1.4	10.2	▲ 6.3	4.9	1.9	▲ 6.8	▲ 25.2	▲ 9.5	▲ 31.4	▲ 18.2	18.5	16.7
茶	▲ 31.8	▲ 33.0	24.3	37.7	▲ 24.0	▲ 54.2	▲ 6.7	▲ 39.3	▲ 76.4	▲ 26.3	▲ 51.7	▲ 44.9	▲ 23.7	▲ 11.9
果樹	▲ 33.6	▲ 14.7	▲ 12.8	3.4	▲ 19.8	20.2	5.1	▲ 9.5	▲ 45.7	1.4	▲ 18.3	▲ 12.2	0.8	14.2
施設花き	▲ 15.8	▲ 12.3	▲ 13.2	▲ 8.8	▲ 19.5	▲ 6.6	▲ 4.6	▲ 40.8	▲ 36.5	▲ 20.2	▲ 48.1	▲ 38.8	▲ 17.7	▲ 9.7
きのこ	▲ 34.8	18.7	▲ 12.4	▲ 21.4	▲ 18.0	9.2	13.8	16.3	▲ 34.4	▲ 50.0	▲ 53.7	▲ 46.5	▲ 47.0	▲ 13.7
酪農(北海道)	19.9	47.9	35.5	25.1	10.3	▲ 29.4	▲ 42.2	▲ 6.5	33.2	▲ 44.0	▲ 34.1	▲ 25.9	▲ 5.6	▲ 3.4
酪農(都府県)	▲ 13.6	11.1	23.3	22.2	2.4	▲ 29.6	▲ 58.8	▲ 35.5	39.5	▲ 0.8	▲ 25.7	▲ 27.7	6.1	▲ 2.6
肉用牛	▲ 64.5	10.2	25.3	61.0	46.4	23.8	▲ 21.7	▲ 50.2	▲ 31.4	▲ 5.7	▲ 64.4	▲ 49.9	▲ 24.0	9.9
養豚	66.1	34.8	▲ 26.6	49.7	30.0	12.9	26.3	▲ 38.2	▲ 70.4	21.3	18.8	▲ 4.2	▲ 27.0	▲ 38.1
採卵鶏	▲ 24.4	▲ 1.7	▲ 51.3	50.5	38.9	▲ 2.0	▲ 56.1	0.0	▲ 28.2	29.5	42.2	14.3	▲ 45.5	▲ 45.6
プロイラー										▲ 5.5	▲ 18.5	▲ 10.9	3.6	1.3

3. 資金繰りDI

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上半期	23年	24年上半期	24年
農業全体	▲ 10.4	▲ 1.3	7.2	1.0	▲ 4.6	▲ 8.4	▲ 20.8	▲ 8.2	▲ 14.6	▲ 14.7	▲ 15.4	▲ 3.8	1.3	9.8
水稲(北海道)	3.3	▲ 11.1	15.9	▲ 36.3	▲ 21.4	▲ 5.6	▲ 8.0	26.8	▲ 20.2	▲ 18.2	▲ 10.3	34.5	6.7	31.8
水稲(都府県)	▲ 13.9	▲ 11.0	8.7	▲ 27.6	▲ 7.1	▲ 10.4	▲ 24.5	8.4	▲ 10.2	▲ 38.1	▲ 13.4	10.0	6.4	29.2
畑作	1.3	20.5	35.5	32.4	▲ 9.2	▲ 15.1	▲ 38.3	5.3	▲ 5.2	▲ 12.0	▲ 11.9	▲ 9.7	▲ 2.5	2.4
露地野菜	▲ 20.0	▲ 13.1	3.9	13.8	▲ 0.9	7.5	▲ 2.6	▲ 4.0	▲ 12.4	2.0	▲ 11.0	▲ 13.2	8.8	2.7
施設野菜	▲ 19.7	▲ 4.9	▲ 6.8	1.8	▲ 11.7	▲ 5.3	▲ 11.0	▲ 14.4	▲ 25.2	▲ 4.2	▲ 19.2	▲ 6.3	16.2	12.7
茶	▲ 20.1	▲ 24.5	6.5	21.5	▲ 15.1	▲ 38.2	▲ 24.3	▲ 37.3	▲ 57.5	▲ 28.9	▲ 40.7	▲ 33.0	▲ 18.7	▲ 16.4
果樹	▲ 31.8	▲ 19.5	▲ 16.7	0.9	▲ 22.4	9.8	▲ 4.5	▲ 11.0	▲ 32.4	▲ 6.6	▲ 2.5	▲ 8.7	4.0	7.2
施設花き	▲ 28.0	▲ 19.1	▲ 20.2	▲ 14.1	▲ 22.4	▲ 11.0	▲ 15.1	▲ 36.3	▲ 31.2	▲ 19.2	▲ 33.6	▲ 27.4	▲ 15.5	▲ 14.7
きのこ	▲ 40.2	4.4	▲ 3.1	▲ 21.4	▲ 19.8	▲ 4.2	12.6	6.7	▲ 22.3	▲ 37.3	▲ 44.0	▲ 39.6	▲ 34.0	▲ 23.5
酪農(北海道)	18.3	38.1	32.0	18.9	9.1	▲ 17.3	▲ 31.7	▲ 9.9	20.1	▲ 18.9	▲ 15.3	▲ 15.1	▲ 4.1	▲ 3.1
酪農(都府県)	▲ 15.3	0.5	9.3	10.1	▲ 8.2	▲ 35.7	▲ 60.0	▲ 36.4	28.3	3.5	▲ 18.7	▲ 17.8	5.4	1.8
肉用牛	▲ 55.9	▲ 0.9	8.3	37.4	32.6	16.8	▲ 22.0	▲ 40.1	▲ 19.5	▲ 2.8	▲ 49.5	▲ 26.7	▲ 2.6	8.1
養豚	51.8	26.9	▲ 16.5	33.6	23.5	10.8	13.2	▲ 41.0	▲ 61.1	16.7	18.3	▲ 4.2	▲ 11.7	▲ 26.8
採卵鶏	▲ 9.4	3.9	▲ 46.7	43.8	41.6	8.3	▲ 39.0	▲ 14.0	▲ 16.9	18.1	31.4	15.6	▲ 27.1	▲ 24.4
ブライラー										3.6	▲ 14.3	▲ 4.7	21.3	18.4

4. 販売単価DI (注)水稲及び畑作については、上半期調査時では多くが未収穫のため、販売単価は調査していません。

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上半期	23年	24年上半期	24年
農業全体	▲ 47.1	▲ 33.9	▲ 4.3	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 39.6	▲ 45.6	▲ 21.5	-	▲ 41.3	▲ 27.6	▲ 12.7	▲ 13.1	4.5
水稲(北海道)	▲ 38.5	▲ 68.9	17.7	▲ 86.7	▲ 80.4	▲ 42.1	▲ 60.4	5.7	-	▲ 84.0	-	32.9	-	40.4
水稲(都府県)	▲ 54.4	▲ 56.5	32.7	▲ 74.6	▲ 62.1	▲ 60.5	▲ 76.8	▲ 11.6	-	▲ 85.8	-	25.2	-	43.3
畑作	▲ 44.3	▲ 38.0	▲ 16.0	▲ 46.2	▲ 71.2	▲ 67.9	▲ 85.0	▲ 39.5	-	▲ 40.4	-	▲ 34.4	-	▲ 29.7
露地野菜	▲ 55.5	▲ 39.0	▲ 16.7	▲ 4.2	▲ 36.3	▲ 14.0	▲ 27.6	▲ 37.2	-	9.8	▲ 32.6	▲ 32.6	▲ 1.0	▲ 19.6
施設野菜	▲ 61.2	▲ 20.4	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 38.4	▲ 27.2	▲ 23.1	▲ 30.3	-	▲ 14.3	▲ 44.8	▲ 27.3	11.1	0.9
茶	▲ 58.3	▲ 38.3	▲ 4.5	▲ 3.0	▲ 58.5	▲ 68.5	▲ 47.1	▲ 71.3	-	▲ 36.6	▲ 49.1	▲ 43.0	▲ 42.8	▲ 27.9
果樹	▲ 68.9	▲ 28.7	▲ 30.0	6.1	▲ 56.2	17.7	▲ 21.5	▲ 33.2	-	20.1	▲ 16.3	▲ 15.1	1.7	1.9
施設花き	▲ 58.4	▲ 50.6	▲ 45.9	▲ 35.9	▲ 40.2	▲ 25.3	▲ 27.6	▲ 69.7	-	▲ 37.3	▲ 61.9	▲ 52.0	▲ 36.5	▲ 27.0
きのこ	▲ 77.2	▲ 9.9	▲ 55.8	▲ 65.6	▲ 61.3	▲ 21.0	▲ 14.0	▲ 14.4	-	▲ 69.9	▲ 76.0	▲ 53.9	▲ 72.3	▲ 42.2
酪農(北海道)	▲ 31.7	13.0	8.3	▲ 14.2	▲ 39.7	▲ 74.3	▲ 50.7	24.7	-	▲ 66.7	▲ 4.5	▲ 22.0	47.1	37.4
酪農(都府県)	▲ 40.5	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 8.1	▲ 44.8	▲ 72.6	▲ 62.0	2.8	-	▲ 5.9	▲ 5.5	▲ 24.0	▲ 8.2	▲ 2.1
肉用牛	▲ 78.6	▲ 12.4	42.6	62.6	58.4	28.4	▲ 30.4	▲ 71.8	-	▲ 33.6	▲ 78.7	▲ 65.4	▲ 30.7	▲ 4.9
養豚	65.7	10.2	▲ 51.8	52.0	28.5	16.2	68.7	▲ 28.1	-	11.2	40.2	▲ 22.9	▲ 38.1	▲ 71.5
採卵鶏	▲ 65.0	▲ 28.3	▲ 76.3	53.4	20.5	▲ 19.3	▲ 36.6	25.1	-	38.9	40.0	▲ 11.7	▲ 67.9	▲ 48.8
ブライラー										▲ 12.7	3.6	3.1	▲ 35.7	▲ 47.4

5. 生産コストDI

	平成13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上半期	23年	24年上半期	24年
農業全体	▲ 8.7	▲ 8.5	▲ 8.1	▲ 20.8	▲ 29.0	▲ 37.4	▲ 60.9	▲ 63.5	-	▲ 43.6	▲ 53.0	▲ 48.6	▲ 54.9	▲ 50.7
水稲(北海道)	▲ 4.6	▲ 7.3	▲ 0.4	▲ 28.4	▲ 34.4	▲ 35.1	▲ 55.2	▲ 65.3	-	▲ 47.8	▲ 62.5	▲ 53.5	▲ 64.4	▲ 49.7
水稲(都府県)	▲ 6.8	▲ 7.0	▲ 2.5	▲ 20.7	▲ 18.8	▲ 21.5	▲ 44.0	▲ 49.2	-	▲ 38.6	▲ 46.6	▲ 40.7	▲ 47.2	▲ 38.3
畑作	▲ 9.2	▲ 5.2	▲ 2.5	▲ 18.1	▲ 23.9	▲ 34.4	▲ 65.9	▲ 72.7	-	▲ 55.2	▲ 59.8	▲ 62.3	▲ 63.0	▲ 55.8
露地野菜	▲ 16.4	▲ 10.8	▲ 8.4	▲ 21.4	▲ 30.2	▲ 30.6	▲ 50.7	▲ 66.7	-	▲ 54.4	▲ 54.6	▲ 55.3	▲ 56.5	▲ 46.9
施設野菜	▲ 6.5	▲ 8.8	▲ 14.9	▲ 22.2	▲ 39.1	▲ 34.5	▲ 61.2	▲ 65.4	-	▲ 55.9	▲ 55.1	▲ 52.4	▲ 59.6	▲ 52.4
茶	▲ 4.8	▲ 0.4	0.0	▲ 7.2	▲ 25.6	▲ 33.5	▲ 55.8	▲ 66.7	-	▲ 38.1	▲ 50.3	▲ 53.1	▲ 61.8	▲ 48.4
果樹	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 18.7	▲ 19.5	▲ 23.7	▲ 21.3	▲ 41.8	▲ 48.6	-	▲ 46.0	▲ 40.7	▲ 38.1	▲ 48.4	▲ 44.8
施設花き	▲ 2.5	▲ 7.9	▲ 9.8	▲ 25.2	▲ 56.3	▲ 37.1	▲ 63.4	▲ 63.7	-	▲ 34.9	▲ 50.9	▲ 48.9	▲ 57.2	▲ 53.3
きのこ	8.7	15.4	0.8	▲ 14.5	▲ 35.1	▲ 16.8	▲ 55.2	▲ 58.7	-	▲ 38.6	▲ 42.2	▲ 43.1	▲ 48.5	▲ 40.6
酪農(北海道)	▲ 8.2	1.4	▲ 2.6	▲ 21.1	▲ 22.3	▲ 60.2	▲ 73.6	▲ 72.6	-	▲ 51.1	▲ 60.2	▲ 59.0	▲ 65.0	▲ 68.8
酪農(都府県)	▲ 25.5	▲ 26.9	▲ 17.4	▲ 18.7	▲ 40.6	▲ 70.2	▲ 87.3	▲ 74.2	-	▲ 34.0	▲ 53.9	▲ 53.9	▲ 56.4	▲ 67.5
肉用牛	▲ 6.0	▲ 17.3	▲ 18.1	▲ 26.4	▲ 35.3	▲ 52.8	▲ 80.2	▲ 79.8	-	▲ 42.3	▲ 57.6	▲ 38.0	▲ 55.0	▲ 65.7
養豚	▲ 4.6	▲ 9.2	▲ 32.0	▲ 21.8	▲ 14.8	▲ 50.2	▲ 78.9	▲ 71.8	-	▲ 21.0	▲ 59.6	▲ 48.7	▲ 49.6	▲ 65.9
採卵鶏	▲ 13.1	▲ 15.6	▲ 41.4	▲ 10.6	▲ 23.2	▲ 44.6	▲ 89.0	▲ 56.4	-	▲ 23.5	▲ 62.5	▲ 31.2	▲ 50.0	▲ 61.9
ブロイラー										▲ 54.5	▲ 39.1	▲ 42.2	▲ 55.7	▲ 42.1

6. 今後の見通しDI

	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	23年 半年経過時点	24年	24年 半年経過時点	25年
農業全体	1.4	5.1	14.7	9.9	1.3	▲ 7.2	▲ 18.1	▲ 5.9	▲ 12.8	▲ 19.9	▲ 24.4	▲ 0.7	▲ 3.4	9.2
水稲(北海道)	2.2	▲ 21.8	▲ 3.8	▲ 46.8	▲ 42.8	▲ 32.5	▲ 22.3	▲ 3.2	▲ 20.8	▲ 41.3	▲ 14.3	▲ 6.8	▲ 13.4	▲ 0.4
水稲(都府県)	▲ 7.2	▲ 19.2	5.2	▲ 13.4	▲ 9.0	▲ 12.6	▲ 23.9	▲ 4.0	▲ 8.7	▲ 39.3	▲ 11.7	4.5	3.6	15.5
畑作	3.1	12.2	13.9	0.3	▲ 28.2	▲ 49.2	▲ 50.2	▲ 31.3	▲ 28.0	▲ 32.2	▲ 35.9	▲ 19.8	▲ 28.8	▲ 5.2
露地野菜	▲ 18.9	▲ 4.1	9.5	13.1	10.5	0.5	▲ 0.5	▲ 9.2	▲ 9.8	▲ 16.0	▲ 29.1	4.7	3.5	17.0
施設野菜	▲ 3.7	8.3	10.9	17.6	15.2	21.5	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 13.0	1.2	▲ 26.0	9.9	18.5	24.1
茶	▲ 6.6	8.0	14.2	18.1	8.1	▲ 1.6	▲ 19.6	▲ 46.7	▲ 52.2	▲ 19.1	▲ 47.4	▲ 16.6	▲ 30.4	▲ 3.7
果樹	5.9	4.8	14.4	30.1	16.9	39.7	24.4	3.8	0.8	▲ 2.6	▲ 27.4	14.2	11.6	17.6
施設花き	▲ 4.2	1.9	19.8	5.2	8.5	18.5	▲ 9.0	▲ 18.3	▲ 15.4	▲ 5.1	▲ 36.2	5.0	▲ 7.6	9.7
きのこ	▲ 19.6	17.6	▲ 2.3	▲ 3.1	2.7	19.3	16.1	10.6	▲ 14.1	▲ 32.5	▲ 48.6	▲ 14.7	▲ 47.0	5.0
酪農(北海道)	28.6	48.9	45.4	32.5	▲ 3.1	▲ 29.5	▲ 23.3	12.8	▲ 25.4	▲ 30.2	▲ 38.6	▲ 11.4	▲ 2.2	1.7
酪農(都府県)	8.9	39.0	45.2	48.9	14.4	▲ 22.6	▲ 36.1	26.7	7.7	▲ 5.1	▲ 24.7	9.2	15.1	7.3
肉用牛	▲ 24.7	26.9	34.7	34.6	34.0	31.3	▲ 21.1	▲ 10.9	▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 67.4	▲ 6.8	▲ 11.1	7.7
養豚	42.1	25.2	40.6	46.6	48.3	17.5	2.8	▲ 13.7	1.9	▲ 4.7	21.6	12.5	▲ 8.3	▲ 11.6
採卵鶏	14.4	▲ 1.1	▲ 23.7	64.4	▲ 0.5	▲ 10.4	▲ 38.3	▲ 10.6	▲ 14.8	33.1	24.2	▲ 50.0	▲ 38.9	15.7
ブロイラー										20.0	0.0	0.0	▲ 11.5	▲ 9.3

7 . 設備投資見込みDI

	18年	19年	20年	21年	22年	半年経過時点		半年経過時点		25年
						23年	23年	24年	24年	
農業全体	▲ 8.6	▲ 4.7	▲ 9.0	▲ 2.5	-	▲ 33.9	▲ 10.3	▲ 25.4	▲ 0.5	▲ 16.0
水稲(北海道)	▲ 5.1	6.0	3.6	13.6	-	▲ 32.9	▲ 0.6	▲ 9.5	7.3	▲ 2.3
水稲(都府県)	▲ 3.0	4.5	▲ 7.4	11.8	-	▲ 30.1	4.1	▲ 8.5	21.3	1.8
畑作	▲ 15.5	▲ 12.6	▲ 20.4	▲ 0.9	-	▲ 22.8	▲ 3.8	▲ 19.5	▲ 2.1	▲ 6.8
露地野菜	▲ 7.3	▲ 8.3	0.0	▲ 6.4	-	▲ 29.6	▲ 14.6	▲ 26.5	▲ 0.9	▲ 17.4
施設野菜	▲ 6.6	▲ 4.8	▲ 2.1	▲ 5.4	-	▲ 34.6	▲ 4.3	▲ 30.2	5.7	▲ 26.3
茶	▲ 19.1	▲ 9.2	▲ 18.7	▲ 24.7	-	▲ 38.5	▲ 40.6	▲ 37.9	▲ 22.4	▲ 28.1
果樹	▲ 9.6	▲ 4.1	▲ 6.1	▲ 6.3	-	▲ 40.6	▲ 22.6	▲ 39.5	▲ 11.8	▲ 20.1
施設花き	▲ 12.2	▲ 8.2	▲ 15.7	▲ 25.4	-	▲ 57.5	▲ 38.9	▲ 40.2	▲ 22.3	▲ 41.1
きのこ	▲ 13.1	6.0	19.5	0.0	-	▲ 44.6	▲ 32.7	▲ 49.0	▲ 25.3	▲ 42.6
酪農(北海道)	▲ 32.2	▲ 26.5	▲ 18.0	▲ 7.4	-	▲ 52.1	▲ 28.1	▲ 50.7	▲ 28.1	▲ 36.0
酪農(都府県)	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 23.4	▲ 7.3	-	▲ 27.7	▲ 8.1	▲ 32.1	▲ 4.6	▲ 31.4
肉用牛	4.3	8.7	▲ 7.5	▲ 14.7	-	▲ 43.1	▲ 31.9	▲ 38.5	▲ 15.8	▲ 24.3
養豚	9.9	9.9	11.3	▲ 7.5	-	▲ 27.3	4.3	▲ 23.2	▲ 8.3	▲ 27.6
採卵鶏	3.6	0.5	▲ 23.5	▲ 9.6	-	▲ 20.0	5.9	▲ 23.4	▲ 11.1	▲ 44.3
ブロイラー						▲ 9.1	15.9	▲ 21.9	▲ 4.9	▲ 13.2

※設備投資見込みDIは、調査実施当年中の設備投資を「予定している」(半年経過時点調査は、「実施済み」と「予定している」の合計)の構成比から、「予定していない」の構成比を差し引いたもの。